

さあ行くぞ！全国大会

11/10-11：模擬試験



児玉選手

長島選手

『想いを遂げる』 挑戦を！

エフテックとしての全国大会出場は4年連続となります。新人からスタートし3回の全国大会出場機会がありますが、年齢制限がある技能五輪では挑戦する選手が毎年少しずつ入れ替わります。前年度を経験した選手には是非、経験と訓練の成果を糧に「輝いて」、初めて挑戦する新人には正面からぶつかって堂々と「挑戦」して欲しいと考えています。今年の「抜き型」職種は出場者が35名と昨年より3名増、参画する企業も増えています。愛知県という土地柄もあり、かなりの激戦が予想されますが、厳しい闘いだからこそ得られる経験値も大きいと考えます。競技で苦しい時には、厳しい訓練を思いだし、やってきたことへの自信を持って、思い切って自分を表現することを期待しています。(富士電機エフテック社長 久保山)

技能五輪選手OBより激励の言葉

◆佐藤大昂(第49・50・51回)
大会では誰もが緊張します。ですが競技が始まってしまえば、多分集中するでしょう。大切なことは、どこかで冷静に自分を見つめられるかどうかです。その気持ちを忘れずに。

◆太田和希(第49・50回)
五輪に挑戦していた時は本当に「抜き型」のことばかり日頃考えていた。課題に取り組んでいるとき以外でも、飯食べていても、風呂でも「抜き型」考えていれば誰よりも訓練したことになる。それが自信です。

◆佐藤正人(第49・50・51回)
負けたくないという気持ちがあれば、ライバルよりも1分でも1秒でも頑張る気持ちが生まれます。少しでもこだわりを持ち、あきらめずに課題に取り組めば、最後に何かが見えてくるはず。

応援の寄書きと共に！

技

技能五輪
アビリンピック
あいち大会
2014



郡 渡 英 一
山 地 宏 昭
岩 田 英 夫
久 保 山 公 道
北 澤 通 宏
安 部 近 規
丸 山 和 美

■選手達はこの1年間、厳しい訓練に本当によく頑張っついて来ました。全国大会には毎年出場する大手企業も多く、競技のレベルは他職種と比べても高いと言われています。その中で上位入賞を目指すためには絶対に訓練で妥協はできません。2日間、8時間45分に及び競技を時間内に要求精度で仕上げることは勿論ですが、不測の事態に対し冷静に判断し対処する精神力もとても重要です。訓練の成果を活かすのは「今」です。(指導員：中山)

■昨年の大会後、選手2名が訓練から卒業し、4月には新人が入りアツと言う間の半年でした。課題に取り組み、自分たちに不足しているところを明確にし、また課題に挑戦するという本当に根気が要る訓練です。課題を完成する方法は色いろな工程選択が可能です。訓練も同様ですが、訓練の場合、寄り道した事でも必ずそれは自分の経験として残るといこと。訓練の失敗も是非大切な経験として大会で活かして欲しい。(指導員：高橋)

技能五輪あいち大会2014大会デザイン等使用承認番号 0043